

---

**講 演 題 目**

---

○地球惑星科学関連学会 2007 年合同大会プログラム  
火山学会担当セッション (春季大会)

期 日: 2007 年 5 月 21 日 (日)~24 日 (木)

場 所: 幕張メッセ国際会議場

5 月 21 日 (月)

**活動的火山**

(座長: 小澤 拓・大倉敬宏)

V156-001 小笠原硫黄島カルデラの大規模地殻変動とマグマの上昇過程

鶴川 元雄・藤田 英輔・上田 英樹ほか

V156-002 PALSAR/InSAR によって検出された小笠原硫黄島の 2006 年火山活動活発化に関する地殻変動

小澤 拓・上田 英樹・鶴川元雄

V156-003 GPS による阿蘇火山周辺の地殻変動観測

大倉敬宏・及川 純

V156-004 重力観測における地下水ノイズ補正方法の開発～火山活動モニタリングの高精度化に向けて～

風間卓仁・大久保修平

V156-005 地殻変動データから推定する 1973-1998 の伊東沖群発地震のマグマ供給系の体積時間変化モデル

村瀬雅之・伊藤武男・林 能成ほか

V156-006 複合力源モデルによる深部から浅部へのマグマの移動—有珠山 (1910 年, 2000 年) と Campi Flegrei カルデラ (1982-85 年)

岡田 純

V156-007 精密 DEM 解析による潜在ドーム形成プロセス—有珠山 (1977-82 年) とセントヘレンズ (1980 年 3-5 月)

岡田 純・岡田 弘

**活動的火山**

(座長: 森田裕一・中道治久)

V156-008 伊豆大島のため息 (2) —伊豆大島の噴火準備過程

森田裕一

V156-009 1986 年大島三原山噴火に伴った上下変動の再吟味

森 濟・横山 泉

V156-010 地殻変動の時空間変化が明らかにした伊豆大

島の過去約 50 年間の多数の側噴火未遂イベント

村上 亮・山口智也・山田晃子ほか

V156-011 2006 年 12 月に始まった御嶽山の火山活動について

気象庁地震火山部火山課・気象研究所

V156-012 御嶽山における火山活動と地震活動

山崎文人・山田 守・山田功夫

V156-013 2006 年 12 月からの御嶽山の地震活動

中道治久・木股文昭・山崎文人ほか

V156-014 御嶽山における絶対重力測定で検出された潮汐共鳴現象

田中俊行・田中寅夫・木股文昭ほか

5 月 22 日 (火)

**活動的火山**

(座長: 為栗 健・青木陽介)

V156-015 口永良部火山と周辺域の重力異常

駒澤正夫・中村佳重郎・山本圭吾ほか

V156-016 口永良部島火山における低周波地震のモーメントテンソル解析

為栗 健・井口正人・Triastuty Hetty

V156-017 Hypocenters and Source Mechanism of Volcanic Earthquakes at Kuchinoerabujima Volcano

Triastuty Hetty・井口正人・為栗 健

V156-018 2004 年浅間山噴火に先行する特異な長周期地震の発生機構

前田裕太・武尾 実・大湊隆雄

V156-019 浅間山で発生する低周波地震の特徴: 波形の時間変化と震源分布

及川 純・井田喜明

V156-020 浅間山における人工地震構造探査

青木陽介・武尾 実・青山 裕ほか

V156-021 浅間山における高密度人工地震観測 (序報)

森田裕一・筒井智樹・中田節也ほか

5 月 22 日 (火)

**活動的火山**

(座長: 青山 裕・藤縄明彦)

V156-022 臨時稠密地震観測で見てきた有珠山の微小地震活動

青山 裕・鬼澤真也・為栗 健ほか

V156-023 樽前山で明治時代に起こった 2 回の噴火活動

の再検討

大島弘光

V156-024 火山学のアウトカム評価—噴火しなかった岩手山の事例調査

須藤 茂

V156-025 岩手火山東麓における火山泥流堆積物および土石流堆積物

越谷 信・菅原泰丞・土井宣夫ほか

V156-026 東北日本弧 19 世紀末に生じた低温火砕サーズの流動特性および堆積物特性について

藤縄明彦・伴 雅雄・紺谷和生ほか

V156-027 有珠火山, 1853 年噴火 (その 2)

堺 幾久子

V156-028 GEO Grid プロジェクト: ASTER 標高データによる火砕流シミュレーション

宝田晋治・山本直孝・児玉信介ほか

## 活動的火山

(座長: 山里 平・横尾 亮彦)

V156-029 三宅島カルデラ直下で発生している地震のスケクトル的性質

山里 平・藤田英輔・鶴川元雄ほか

V156-030 三宅島で観測される空振を伴う低周波地震とそれに先駆する地震活動

道端秀和・宮村淳一・藤原善明ほか

V156-031 Characters of air waves associated with volcanic eruptions of Sakurajima Volcano during 2001–2007

横尾亮彦・石原和弘

V156-032 高層風が空振走時に与える影響について—桜島南岳爆発的噴火の場合—

藤原善明・山里 平・坂井孝行ほか

V156-033 気象レーダーで捉えた 2004 年浅間山噴火の噴煙

石森啓之・宮村淳一・横田 崇

V156-034 伊豆大島火山三原山頂における地中 CO<sub>2</sub> 濃度の連続観測 (3)

渡辺秀文

V156-035 箱根山大涌谷地熱地帯における火山ガスの化学組成および同位体比の変化

大場 武・澤 毅・平 徳泰

## 活動的火山

(座長: 鈴木 由希・萬年 一剛)

V156-036 9 世紀の一斉噴火と地震は東日本の東西短縮の反映である

津久井雅志・中野 俊・齋藤公一滝

V156-037 火山噴出物からみた恐山火山の活動史

荒川武久・岡島靖司・水上啓治ほか

V156-038 桜島火山, 8 世紀からの歴史時代活動期のマグマ供給系の構造と変遷

富樫泰子・中川弘光・宮坂瑞穂ほか

V156-039 浅間山の 1783 年 8 月 4 日吾妻火砕流と鬼押し溶岩の上下関係

早川由紀夫

V156-040 伊豆大島 1986 年 B 噴火におけるスコリア丘と噴煙との間の粒子分配

萬年一剛・伊藤 孝

V156-041 噴火に際したマグマ上昇と噴火位置の関係—有珠山 1977, 2000 年噴火からの例—

鈴木由希・中村一輝

## ポスターセッション

### 活動的火山

V156-P001 GPS 連続観測によって捉えられた口永良部島火山の地盤変動の特徴

斎藤英二・井口正人

V156-P002 GPS で捉えられた御嶽山の地殻変動

高木朗充・北川貞之・宮村淳一

V156-P003 有珠山および洞爺カルデラ地域の GPS 観測 (2006 年集中観測)

森 濟・鈴木敦生・大島弘光ほか

V156-P004 フィリピン, マヨン火山における GPS 観測について

藤原健治・Ernesto G. Corpuz・福田信夫ほか

V156-P005 硫黄島の最近の地殻変動と地表変位

宇根 寛・大井信三・矢来博司

V156-P006 精密水準測量による桜島火山の地盤上下変動 (1996 年~2006 年)

山本圭吾・高山鉄朗・山崎友也ほか

V156-P007 桜島昭和火口近傍および東部に点在する局地的沈降—昭和噴火火道に充填した熔岩の熱収縮の可能性—

奥山 哲・竹本修三・村上 亮ほか

V156-P008 猪牟田カルデラを形成したマグマ溜りの深さと規模の推定

楠本成寿・竹村恵二

V156-P009 坑井地質に基づく鬼首カルデラの陥没構造の再検討

阪口圭一

V156-P010 御嶽山山頂および南東麓群発地震発生域の

- 自然電位異常  
吉村令慧・岡田靖章・山崎健一ほか
- V156-P011 桜島における磁場観測の可能性  
藤井郁子
- V156-P012 草津白根山における全磁力観測  
新井聡郎
- V156-P013 阿蘇火山・吉岡温泉における熱活動の活発化  
寺田暁彦・吉川 慎・須藤靖明ほか
- V156-P014 Focal mechanism of volcano-tectonic earthquakes at Guntur volcano, Indonesia  
Nurlia Sadikin・井口正人
- V156-P015 御嶽山で発生した超長周期地震のメカニズム解析  
熊谷博之・伊藤喜宏・小原一成ほか
- V156-P016 2004年浅間山中規模噴火に伴う地震の震源メカニズム  
大湊隆雄
- V156-P017 伊豆新島向山火山 886年噴火の火山地質-火砕性密度流堆積物の堆積構造に注目して-  
稲山尚利・谷口宏充
- V156-P018 磐梯山 1888年噴火における低温サージのウェットデポジション  
紺谷和生・谷口宏充
- V156-P019 足柄平野北・中部で確認された富士火山 1707年噴火に伴うラハール堆積物  
中村翔太・宮地直道・萬年一剛ほか
- V156-P020 噴石丘内部の岩脈貫入による山体崩壊の模擬実験  
山本裕朗
- V156-P021 雲仙普賢岳垂木台地における平成噴火噴出物のトレンチ調査  
長井大輔・宝田晋治・松島 健ほか
- V156-P022 浅間火山 2004年9月1日ブルカノ式噴火噴出物の岩石学的研究  
阪上雅之・三宅康幸
- V156-P023 火山性微動、噴火記録および噴出物からみた阿蘇中岳における 1928年以降の噴火活動  
坂口弘訓・沢田順弘・須藤靖明
- V156-P024 GISを用いた妙高火山ハザードマップの作成と危険度評価  
永村恭介・山縣耕太郎・田中 靖
- V156-P025 浅間火山北麓の2万5000分の1地質図とその防災利用  
早川由紀夫
- V156-P026 伊豆新島、間々下浦火山(粘土山)の上位より採取された炭化木の 14C年代  
伊藤順一・磯部一洋
- V156-P027 羊蹄火山における完新世側噴火の {14} C年代  
廣瀬 亘・大津 直・川上源太郎
- V156-P028 北部九州に産する高マグネシア安山岩の K-Ar年代  
奈須隆志・田島俊彦・森 康ほか
- V156-P029 御岳火山の歴史噴火記録の再検討-存在しなかった 774, 1892年噴火の記録-  
及川輝樹
- V156-P030 御嶽山北西山麓での約 5000年前のスコリア流堆積物の発見とその意義  
鈴木雄介・田中倫久・千葉達朗ほか
- V156-P031 複数回の噴火で形成された箱根火山二子山ドーム  
笠間友博・山下浩之・萬年一剛ほか
- V156-P032 富士山北西山麓古代湖「せの海」湖底堆積物下に流入した青木ヶ原溶岩流-精進湖湖底調査報告-  
南方俊平・小甲太郎・遠藤邦彦ほか
- V156-P033 阿蘇草千里ヶ浜火山噴出物の岩石学的特徴  
森永麻衣子・長谷中利昭・三好雅也ほか
- V156-P034 伊豆鳥島火山 2002年噴出物の全岩化学分析(2)  
杉本 健・松島 健・齊藤政城
- V156-P035 始良カルデラにおける 100-29kaの噴出物の岩石学的特徴  
関口悠子・長谷中利昭・長岡信治ほか
- 5月21日(月)  
火山・火成活動とマグマ  
(座長: 栗谷 豪・工藤 崇・柵山徹也)
- V157-001 希土類元素, トリウム, ウランの含有量に基づく高温型と低温型ジルコンの分類  
星野美保子・木股三善・西田憲正ほか
- V157-002 マグマの分別結晶作用トレンドに与えるサスペンションの結晶量の効果  
西村光史
- V157-003 マグマ溜まり内における熱・物質輸送の定量的理解: 利尻島の火山噴出物からの制約  
栗谷 豪・横山哲也・中村栄三
- V157-004 上昇マンツルの累進的融解  
柵山徹也・中井俊一・角野浩史ほか
- V157-005 Sources for intra-plate and arc basalts, high-Mg andesites, and adakites in the SW Japan arc  
木村純一・國清智之・大坂伊作ほか

- V157-006 小笠原母島離島火山岩類の全岩主要・微量元素組成の特徴と成因  
金山恭子・海野 進・石塚 治

### 火山・火成活動とマグマ

(座長: 栗谷 豪・工藤 崇・柵山徹也)

- V157-007 伊豆島弧火山における Be 同位体比変化と U 系列放射非平衡との相関  
後反克典・中井俊一・松崎浩之
- V157-008 箱根火山前期・後期中央火口丘の形成史と丹那・平山活断層系  
高橋正樹・長井雅史
- V157-009 十和田火山, 御倉山溶岩ドーム形成時期の再検討  
工藤 崇
- V157-010 洞爺カルデラを形成した流紋岩質マグマの不均質—デイサイト質マグマとのマグマ混合過程—  
福田 諒・岡村 聡
- V157-011 軽石のマイクロライト組織から推定する有珠火山 1977 年プリニアン噴火におけるマグマの上昇過程  
中村一輝・鈴木由希・谷口宏充
- V157-012 十勝岳火山, 最近約 3500 年間のマグマ供給系の変遷  
藤原伸也・中川光弘

### ポスターセッション

#### 火山・火成活動とマグマ

- V157-P001 酸素分圧制御下での玄武岩質スコリアの色変化について  
山野井勇太・佐伯和人・中嶋 悟
- V157-P002 不均質粉体の山状堆積に伴う自発的層形成に関する実験的研究  
渡辺俊一・山田 諒・金子克哉
- V157-P003 Near-vent sedimentation processes during a plinian phase of a marine caldera-forming eruption, Kikai volcano, Japan  
前野 深
- V157-P004 入戸火砕流堆積物の石質岩片濃集部  
上野龍之
- V157-P005 霧島火山群マグマの起源およびマグマ供給系に対する地球化学・岩石学的研究  
中村真仁・山下勝行・佐藤博明
- V157-P006 熊本県中部の木山変成岩類 - 御船層群境界部から見出されたピクライト質玄武岩

- 三好雅也・新村太郎・荒川洋二ほか
- V157-P007 先阿蘇から後カルデラ期にかけてのマグマ特性の時間変化 —火山岩類の Sr, Nd 同位体比からの考察—  
新村太郎・荒川洋二
- V157-P008 阿蘇カルデラ内, 高野尾羽根流紋岩溶岩における黒雲母と Fe-Ti 酸化鉱物の鉛直方向変化  
古川邦之・宇野康司
- V157-P009 西南日本東松浦地域のアルカリ玄武岩マグマ中にみられるスピネル-オリビン相間関係と酸素分圧  
石橋秀巳・森 康
- V157-P010 火山列島, 北硫黄島の地質  
中野 俊・古川竜太
- V157-P011 物理探査法による青ヶ島火山に関する研究  
松尾 淳・伊勢崎修弘・津久井雅志ほか
- V157-P012 伊豆諸島三宅島火山・カルデラ形成噴火のマグマ供給系  
宮坂瑞穂・中川光弘
- V157-P013 新島火山の火砕物層序とマグマ進化過程  
齋藤公一滝・津久井雅志・磯部一洋
- V157-P014 御岳火山の最近の噴火史 —一田の原周辺に分布する水蒸気噴火テフラの年代と産状—  
及川輝樹・三宅康幸・奥野 充
- V157-P015 中信高原北部地域の前期更新世アダカイト質マグマ  
向井理史・三宅康幸
- V157-P016 新潟焼山火山の第 2 期活動期に噴出した不均質溶岩の成因と噴火機構  
石崎泰男
- V157-P017 構成物組成の時間変化から見た沼沢湖噴火 (BC3400 年) の推移  
増淵佳子・石崎泰男
- V157-P018 高原火山に分布する黒曜石の産状と記載岩石学的性質  
竹下欣宏・布川嘉英・中村洋一ほか
- V157-P019 肘折火山の噴火活動とマグマ蓄積過程  
宮城磯治
- V157-P020 深部比抵抗構造から推定される東北日本, 朝日山地下のマグマ活動と周辺地域のテクトニクス  
二ノ宮 淳・根木健之・梅田浩司ほか
- V157-P021 東北日本, 鳥海山, 西暦 871 年・1801 年の噴出物について  
中村潤子・伴 雅雄・林 信太郎

- V157-P022 日本海溝東海域の太平洋プレート上に噴出したアルカリ玄武岩の起源を探る高温高压実験  
竹原直希・高橋栄一
- V157-P023 日本海コアから放射化分析により検出された複数の鬱陵島と白頭山のアルカリ岩質テフラ層  
Chungwan Lim・豊田和弘・Jong-Hwa Chun ほか
- V157-P024 十和田 a テフラの噴出過程と広域対比  
松浦旅人・古澤 明・澤井祐紀ほか
- V157-P025 函館市東方沖、銭亀沢火山噴出物の岩石学的研究  
橋本知世・吉本充宏・中川光弘
- V157-P026 西南北海道渡島半島沖、渡島小島火山噴出物の特徴と K-Ar 年代  
小杉安由美
- V157-P027 北海道駒ヶ岳火山の噴火活動史の再検討その 2  
吉本充宏・宮坂瑞穂・高橋 良ほか
- V157-P028 岩石学的特徴からみるマグマ上昇速度の違い—有珠火山歴史時代噴火を例として—  
松本亜希子・中川光弘
- V157-P029 放射性炭素年代値からみた十勝岳火山群噴出物の編年  
石塚吉浩・藤原伸也・中川光弘
- V157-P030 北海道東部、屈斜路・摩周カルデラ噴出物の放射性炭素年代値  
伊藤順一・山元孝広・中川光弘ほか
- V157-P031 北海道東部における屈斜路火砕流堆積物 I (KP-I) 以降のテフラ層序  
岸本博志・長谷川 健・中川光弘ほか

5月24日(木)

島弧マグマと揮発性物質

(座長: 田村芳彦・篠原宏志)

- V236-001 島弧マグマの起源とバリエーション  
田村芳彦
- V236-002 火山弧のスラブ由来流体は超臨界状態で、上昇中に水流体と含水メルトに分離する  
川本竜彦・神崎正美・三部賢治ほか
- V236-003 島弧玄武岩質マグマの分化と含水量の変化について: カンラン石斑晶の CaO 量に基づく考察  
菅原 透
- V236-004 未分化な含水島弧玄武岩マグマの結晶分化作

用に及ぼす圧力の効果

浜田盛久・藤井敏嗣

- V236-005 Thermal and compositional structures of the mantle wedge and origin of volcanic activities of the Sengan region, Northeast Japan  
上木賢太・岩森 光
- V236-006 Fluid contribution and geometry of the subducting slab: Implication from the isotopic variation in Central Japan  
中村仁美・岩森 光・木村純一

島弧マグマと揮発性物質

(座長: 菅原 透・山口佳昭)

- V236-007 フェルシックマグマへ注入する“隠れ玄武岩マグマ” —イオウに富む発泡したマフィックマグマの存在  
山口佳昭
- V236-008 伊豆大島火山のかんらん石中メルト包有物と硫化鉱物の地球化学的研究  
池端 慶・安田 敦・野津憲治
- V236-009 始良火砕噴火に伴われる火砕物斑晶中の包有物  
松田優子・沢田順弘・三瓶良和ほか
- V236-010 浅間火山天明噴火噴出物の水素同位体組成  
佐藤典子・中村美千彦
- V236-011 日本の火山からの SO<sub>2</sub> 総放出量の推定  
森 俊哉・篠原宏志・平林順一ほか
- V236-012 島弧マグマの揮発性物質組成: 火山噴煙組成に基づく推定  
篠原宏志

ポスターセッション

島弧マグマと揮発性物質

- V236-P001 K<sub>2</sub>Si<sub>4</sub>O<sub>9</sub>-H<sub>2</sub>O 系融体のケイ酸陰イオン種分布の高温高压その場観察  
山下 茂・神崎正美・Bjorn Mysen
- V236-P002 The mantle conditions for magma generation beneath island arcs constrained by major element concentrations in volcanic rocks  
荻津 達
- V236-P003 島弧の火山フロントに噴出する玄武岩マグマの含水量—Ca に富む斜長石中のメルト包有物からのアプローチ—  
浜田盛久・藤井敏嗣
- V236-P004 三宅島 2000 年噴火噴出物中のカンラン石内メルト包有物の揮発性成分の特徴  
斎藤元治

V236-P005 泡沫の構造と透気性: マグマ脱ガスメカニ  
ズムの解明にむけて  
宮城磯治

5月23日(水)

### 火山の熱水系

(座長: 藤光康宏)

- V237-001 九重火山中心部の熱水系モデルの進化  
江原幸雄
- V237-002 有珠山西山火口周辺の熱水系  
田村 慎・秋田藤夫・高橋徹哉ほか
- V237-003 自然電位観測から推定される有珠火山の熱水系  
長谷英彰・橋本武志・西田泰典ほか
- V237-004 重力および地球化学データに基づいた熱水流  
動モデリング —小浜地域の例—  
Hakim Saibi・江原幸雄・藤光康宏ほか
- V237-005 数値シミュレーションによる薩摩硫黄島硫黄  
岳の火山熱水系の考察  
松島喜雄
- V237-006 噴火卓越型火山活動と地熱活動卓越型火山活動  
鍵山恒臣

### 火山の熱水系

(座長: 鍵山恒臣)

- V237-007 雌阿寒岳の水蒸気爆発に先行して現れた超長  
周期振動  
青山 裕・大島弘光
- V237-008 氷を用いた噴気地からの放熱率評価—有珠火  
山西山火口群周辺噴気地への適用—  
寺田暁彦・鍵山恒臣・吉川 慎ほか
- V237-009 秋田駒ヶ岳火山近年の地熱状態の推移  
狐崎長琅
- V237-010 間欠泉活動の複雑性とその要因—宮城県鬼首  
間欠泉の解析—  
西村太志・植木真人・市原美恵
- V237-011 火山体浅部における比抵抗構造と熱水  
小森省吾・鍵山恒臣・宇津木 充ほか
- V237-012 自然電位との関係から推測する, 火山体内部  
の低抵抗領域の広がりの意味  
相澤広記・小川康雄・長岡信太郎ほか

### 火山の熱水系

(座長: 篠原 宏志)

- V237-013 噴気の化学組成, 同位体比, 希ガス組成に基  
づきマグマの情報を得ようとする試み: 草津  
白根山, 箱根山, 台湾大屯山への応用

- 大場 武・澤 毅・平 徳泰ほか
- V237-014 草津白根山山頂火口湖の水質形成ならびにそ  
の変動機構  
井上 綾・木川田 喜一・大井隆夫
- V237-015 草津白根火山の火山活動に連動した万座温泉  
主要源泉の溶存ヒ素濃度経年変化  
佐野淳子・木川田 喜一・大井隆夫
- V237-016 阿蘇火山中岳火口湯溜まりの水・熱・塩化物  
イオン収支  
齋藤武士・大沢信二・橋本武志ほか
- V237-017 水温の高い火口湖の水深変動解析—阿蘇火  
山・中岳第一火口への適用—  
寺田暁彦・橋本武志・佐々木 寿ほか
- V237-018 九重硫黄山〜大岳・八丁原地熱帯のマグマ  
熱水系  
田口幸洋・幸松正浩・田中佳奈ほか

### ポスターセッション

#### 火山の熱水系

- V237-P001 Detection of temporal changes in microseisms  
during Onikobe geyser's activity  
Titi Anggono 西村太志・佐藤春夫ほか
- V237-P002 伊豆大島火山における自然電位・AMT 観測  
鬼澤真也・松島喜雄・石戸経士ほか
- V237-P003 阿蘇火山中岳火口における噴湯現象の画像  
解析  
鍵山恒臣・田中良和・池辺伸一郎
- V237-P004 口永良部島における航空機を用いた熱調査  
について  
尾台正信・近澤 心・安藤 忍ほか
- V237-P005 携帯型赤外カメラを用いた航空機による地  
表面温度測定—有珠, 登別, 樽前—  
松島喜雄・大島弘光・森 濟ほか
- V237-P006 航空機による火山熱活動の定量的評価に向  
けて  
尾台正信・安藤 忍・近澤 心ほか
- V237-P007 Chemical and isotopic compositional diversity  
of thermal water on Bandai, Adataro volcanoes  
石川弘真
- V237-P008 草津白根火口湖湯釜におけるハロゲン元素  
濃度の経年変化  
柏木 祐・村松康行・大場 武
- V237-P009 雲仙火道掘削 (USDP-4) コアにおける熱  
水変質と安定同位体組成  
濱崎聡志・森下祐一・黒川 将ほか
- V237-P010 鹿児島湾若尊火口底の現世堆積層における

## 熱水反応の地球化学的研究

- V237-P011 中島美和子・石橋純一郎・山中寿朗ほか  
インドネシア・ジャワ島中部ウンガラン火山熱水系の地球物理学的調査
- V237-P012 藤光康宏・福岡晃一郎・江原幸雄ほか  
ニュージーランド ホワイト島の火山熱水対流系の数値モデル  
西 祐司・石戸経士

5月23日(水)

## 火山爆発のダイナミクス

(座長: 中村美千彦)

- V238-001 火山爆発のダイナミクス: 特定領域研究の成果と今後の展望  
井田喜明
- V238-002 火山爆発に伴う流動現象のモデリング  
小屋口剛博
- V238-003 マグマ内揮発性成分の挙動による火道の増圧過程  
西村太志
- V238-004 インドネシア・スメル火山の爆発機構  
井口正人・Hendrasto Muhamad・平林順一
- V238-005 新しい噴火観測機器開発の現状と今後の展望  
谷口宏充・後藤章夫・市原美恵ほか
- V238-006 イメージ調査にもとづく防災用語選定の試み: とくに噴火現象・火山情報・東海地震情報・避難に関する情報の呼称について  
小山真人・柴田ふみ・谷村麻由子ほか

5月24日(木)

## 火山爆発のダイナミクス

(座長: 並木敦子・鈴木雄治郎)

- V238-007 広域水準測量から見た北海道駒ヶ岳の深部マグマだまり  
森 済
- V238-008 3次元数値モデルによる傘型噴煙形成のシミュレーション その3: ピナツボ1991年噴火への適用  
鈴木雄治郎・小屋口剛博
- V238-009 溶岩ドーム噴火における火道流モデルの安定解析  
中西無我・小屋口剛博
- V238-010 気相・液相間の相対運動が一次元定常火道流に与える効果: 噴火タイプの多様性の成因  
小園誠史・小屋口剛博
- V238-011 低粘性マグマにおける破砕と浸透脱ガスの条件

並木敦子・Michael Manga

- V238-012 高粘性流体中の減圧相変化過程に関する研究  
藤井仁志・阿部 豊
- V238-013 き裂面加熱に伴う周囲岩体の熱膨張によるき裂内流動性変化の室内実験による検討  
伊藤高敏・関根孝太郎

## 火山爆発のダイナミクス

(座長: 竹内晋吾・三輪学央)

- V238-014 桜島ブルカノ式噴火に関する物質科学的検討  
三輪学央・寅丸敦志・井口正人
- V238-015 マイクロライト・システムティックス  
寅丸敦志・田村 聖・大葎原しのぶほか
- V238-016 火山噴出物の脱水・色変化速度と浸透率測定による火山噴火の時間スケールの推定  
中嶋 悟・奥村 聡・山野井勇太ほか
- V238-017 含水流紋岩質ガラスの溶結に伴う浸透率変化について  
大瀧恵一・中村美千彦・竹内晋吾
- V238-018 含水玄武岩ガラスの加熱実験における特異な脱水様式: 発泡組織の3次元構造とその時間発展  
土山 明・佐伯和人・幾世宏志ほか
- V238-019 含水玄武岩質ガラスと黒曜石中の独立気泡成長過程の比較  
幾世宏志・佐伯和人・土山 明ほか
- V238-020 野外調査道具としての無人観測機の活用  
佐伯和人

## ポスターセッション

## 火山爆発のダイナミクス

- V238-P001 火山危機対応シナリオシミュレーションの開発  
吉川肇子・中橋徹也・伊藤英之ほか
- V238-P002 鬼首間歇泉における比抵抗変動・自然電位変動観測  
三島誠司・佐保圭祐・小川康雄ほか
- V238-P003 リアルタイム自動火山灰採取装置の開発  
嶋野岳人
- V238-P004 多孔質岩石媒体における超臨界熱流動特性の時空間変化  
磯部博志・竹内晋吾
- V238-P005 一定の減圧速度で発泡する珪長質マグマの浸透率の変化  
竹内晋吾・東宮昭彦・篠原宏志
- V238-P006 気泡を含む流紋岩メルトの剪断変形実験:

## 気泡連結度の進化

- 奥村 聡・中村美千彦・土山 明ほか  
**V238-P007** 加熱発泡実験による流紋岩質マグマの脱ガス過程の推測  
 井上雅喜・佐伯和人
- V238-P008** マグマ溜りの進化に伴う加圧過程の数値的検討: 火山噴火の周期性との比較  
 松本光央・江原幸雄・藤光康宏ほか
- V238-P009** Entrainment of high-viscosity magma into low-viscosity magma in the magma pocket: analogue experimental approach  
 佐藤鋭一・佐藤博明
- V238-P010** 火山爆発における圧力解放と物体放出に関する実験的研究  
 加藤 鮎・後藤章夫・小川俊広ほか
- V238-P011** 東北日本、蔵王火山における西暦 1895 年の水蒸気爆発噴出物  
 三浦光太郎・伴 雅雄・紺谷和生ほか
- V238-P012** 室内火山モデルにおける脱ガス過程のモニタリング  
 小林 宰・隅田育郎
- V238-P013** マグマの非定常流動特性に関する考察: チクソトロピーの可能性と重要性  
 市原美恵
- V238-P014** 減圧による発泡マグマの破砕における脆性/延性遷移  
 亀田正治・市原美恵・栗原 哲ほか
- V238-P015** 二成分レナードジョーンズ粒子を用いた分子動力学法による衝撃波管シミュレーション  
 湯川 諭・伊藤伸泰

## ○特定非営利活動法人日本火山学会 2007 年秋季大会 プログラム

期 日: 2007 年 11 月 18 日 (日)

場 所: 島原復興アリーナ

## 11 月 18 日 (日)

## 火山災害・活動史

(座長: 村上 亮・小林哲夫)

- B01** 伊豆大島の次期噴火シナリオ作成において考慮すべき観点  
 ○村上 亮
- B02** 火山学のアウトカム評価—雲仙 1990-95 年噴火の事例調査  
 ○須藤 茂
- B03** 小笠原硫黄島の火山活動史

○大井信三・矢来博司

- B04** タウポ噴火、ハテベ・ロトナイオ火山灰に発達する浸食構造の成因—水噴火か地震か?—  
 ○小林哲夫

## 火山のタイムスケール・岩石学

(座長: 奥野 充・永尾隆志)

- B05** 新富士火山および伊豆大島火山噴出物中の  $^{238}\text{U}$ - $^{230}\text{Th}$ - $^{226}\text{Ra}$  放射非平衡  
 ○栗原雄一・高橋賢臣・佐藤 純
- B06** 北海道・東北地域の火山岩類の熱ルミネッセンス年代  
 ○高島 勲・村上英樹・山崎哲良・野地正保・池田保夫・向久保晶・久間木恵
- B07** 新期雲仙火山の火砕流堆積物の熱ルミネッセンス年代測定  
 ○守安 誠・奥野 充・高島 勲・長岡信治・阪口和則
- B08** 国東半島新生代アダカイト質火山岩の組成変化と優黒質インクルージョンの意義  
 ○堀川義之・永尾隆志
- B09** 長崎県五島列島の福江火山群黒島火山の地質と岩石 (予報)  
 堀江智敬・○永尾隆志・堀川義之・清杉孝司
- B10** 肥薩火山岩類の微量元素組成の多様性  
 ○宮本正雪・新城竜一

## リモートセンシング・地殻変動

(座長: 實測哲也・森 濟)

- B11** 航空機搭載型放射伝達スペクトルスキャナ (ARTS) の初期性能試験飛行  
 ○實測哲也
- B12** 水準測量による浅間山の上下変動と大気屈折誤差の検討  
 ○木股文昭・石川溪太・松村智之
- B13** 北海道駒ヶ岳南西斜面の上下変動—北海道駒ヶ岳南西登山道水準測量—  
 ○森 濟・鈴木敦生・志賀 透・福山由朗
- B14** 気象庁の火山監視における GPS 解析精度改善に向けた取り組み  
 ○小島秀基・甲斐玲子・高木朗充・石原和彦・谷口貴康・宮村淳一・横田 崇

## 火山の地震・テクトニクス

(座長: 中道治久・前田裕太)

- B15** ストレステンソルインバージョンから推定される



1990-1995年噴火時の雲仙火山周辺における応力場

○河野裕希・松本 聡・植平賢司・馬越孝道・松島 健

B16 Julian 微動モデルを用いた非線形微動解析手法の検証

○武尾 実

B17 2004年浅間山噴火に先行する特異な長周期地震の発生機構

○前田裕太・武尾 実・大湊隆雄

B18 御嶽山の超長周期イベントの震源メカニズム解析—山頂直下2km以浅へのマグマ貫入の示唆—

○中道治久・熊谷博之・中野 優・大久保慎人・木股文昭

B19 富士山の下にプレートはあるか?

○宮林佐和子・深山 覚・五十嵐俊博・青木陽介・武尾 実

### マグマの発生と噴火のダイナミクス

(座長:鈴木由希・菅原 透)

C01 噴火に際したマグマ上昇と噴火位置の関係—有珠山1977, 2000年噴火からの例

○鈴木由希・中村一輝

C02 マグマ混合過程におけるマグマポケットの効果: アナログ実験による検討

○佐藤鋭一・佐藤博明

C03 マグマの浸透的脱ガス: 剪断変形の効果

○奥村 聡・中村美千彦・竹内晋吾

C04 減圧するマグマにおける膨張する気泡の暴走合体

○寅丸敦志

C05 シリケートメルトの混合エントロピーの実験的決定

○菅原 透

C06 日本海溝東海域の太平洋プレート上に噴出したアルカリ玄武岩の起源を探る高温高压実験

○竹原直希・高橋栄一

### 火山化学・電磁気学

(座長:石戸経士・大場 武)

C07 マグマの上昇に伴う自然電位変化

○石戸経士

C08 “自然電位, 比抵抗構造, 地熱兆候分布から考える火山体内熱水系”

○相澤広記・小川康雄・長岡信太郎・石戸経士

C09 草津白根山火山口湖湯釜のMg/Cl比変動と火山活動の相関

○大場 武・山脇輝夫・平林順一・小川康雄・野上健治

### ポスターセッション

P01 イタリア・ヴェスヴィオ火山の西暦472年 Pollena 噴火のマグマ進化に関する岩石学的研究

○山崎 優・安田 敦・新堀賢志・金子隆之・前野 深・中田節也・藤井敏嗣他1名

P02 西南日本外帯の海溝寄り地域の中新生玄武岩質岩の地球化学的特徴

○新正裕尚・柴田知之・芳川雅子・折橋裕二

P03 長崎県平戸島における縞構造の発達した岩脈について—石基組織の解析および縞構造形成モデルの提案—

○吉田牧子・寅丸敦志

P04 十勝平野に見られる前期~中期更新世テフラの岩石学的特徴

○浮穴 愛

P05 富士火山大室山噴出物の岩石学的研究

○御堂丸直樹・佐藤博明・藤井敏嗣

P06 富士火山東麓, 上柴怒田における掘削調査の概要

○安田 敦・金子隆之・嶋野岳人・新堀賢志・藤井敏嗣・上杉 陽

P07 新富士火山御殿場岩屑なだれに伴う御殿場泥流堆積物の形成過程

○井田貴史・宮地直道

P08 阿蘇火山, Aso-4 火砕流堆積物中の弁利スコリア流堆積物の層序的特徴と, 斑晶鉱物および石基ガラスの化学組成について

○大鹿淳也・荒川洋二・新村太郎

P09 阿蘇カルデラ北西部の宮山遺跡における白色粘質堆積物の特徴

○宮縁育夫・緒方 徹・宮本利邦

P10 スメル火山での噴煙と空振の近傍観測—その関係と実験結果との共通性—

○後藤章夫・井口正人・古川 剛・小川俊広・佐宗章弘・谷口宏充・大林 茂

P11 ガラス転移温度付近での合成メルトの破壊試験

○市原美恵・リッテル=ダニエル

P12 二重円筒回転粘度計を用いた結晶を含むマグマの粘性率測定—富士山1707年噴火玄武岩質熔岩への適用—

○石橋秀巳

P13 不均質粉体の山状堆積に伴う自発的層形成に関する実験的研究

○渡辺俊一・山田 諒・金子克哉

- P14 岩手-雪浦軽石（生出黒色火山灰群下部）の FT 年代値  
○伊藤順一・檀原 徹・岩野英樹
- P15 ALOS-PALSAR 多偏波観測データによる火山の地表面把握  
○和田 裕・大倉 博・山口芳雄・鶴川元雄
- P16 霧島火山群・硫黄山における熱的活動の低下  
○宇内克成・鍵山恒臣・吉川 慎
- P17 伊豆大島三原山噴気の形成過程  
○大場 武・平 徳泰・清水 惇・攪上勇介
- P18 北海道における地化学的火山観測  
○荻野 激・岡崎紀俊
- P19 三宅島 2000 年火山活動のカルデラ形成直前に観測される超長周期パルスの解析  
○小林知勝・大湊隆雄・井田喜明・藤田英輔
- P20 浅間山構造探査記録におけるコーダ波減衰特性の空間分布  
○山本 希
- P21 2001 年箱根火山で生じた地殻変動の圧力源解析  
○代田 寧・棚田俊收・丹保俊哉・伊東 博・原田昌武
- P22 重力異常の SA インバージョンによる雲仙の地下構造  
○井上直人・楠本成寿・竹村恵二
- P23 熱水流動に伴うピエゾ磁気効果の数値シミュレーション (2)  
○大久保綾子・神田 径・中塚 正・大熊茂雄
- P24 噴火警戒レベルの導入  
○気象庁地震火山部